

1. 投資等促進事業

(1) 海外事務所

- サウジアラビアのリヤド・ジェッダ・ダンマン、アラブ首長国連邦のアブダビ、イランのテヘランに投資専門家を常駐。その他、イラク代表事務所（バグダッド）に現地職員を配置。
- 現地の政府・政府系機関、商工会議所、現地企業等とのネットワークを活用し、投資環境調査、情報収集、日本企業への各種便宜供与、合弁事業化可能分野・合弁相手先企業の発掘等を行っています。
- 上記に加え、サウジアラビアについては2018年1月に開設された日・サウジ・ビジョンオフィスにも専門家を1名派遣しております。

(2) ミッション派遣・受入、企業化可能性調査 (F/S) ・小規模実証調査、技術指導及び国内研修

投資有望セクターや事業案件について、中東・北アフリカ諸国への企業(団体) ミッションの派遣、同地域からの投資ミッションの受け入れを支援しています。また、投資有望案件については、企業化可能性調査 (F/S) ・小規模な実証調査、また進出が決定した案件についての現地での技術指導及び国内での研修も支援しています。



(3) 重点国事業

■ サウジアラビア

- 2016年4月にサウジアラビア政府から発表された「サウジ・ビジョン2030」(脱石油依存型経済を目指す経済・社会改革計画)に引き続き、2017年3月のサルマン国王来日に際して合意された日本の成長戦略とのシナジーを目指す「日・サウジ・ビジョン2030」の実現に向けて支援しています。
- 「サウジ・ビジョン2030」では経済の多角化による発展を急速に推進しており、それに呼応して合意された「日・サウジ・ビジョン2030」では、特に9分野での協力が合意され、当センターでは「競争力のある産業」、「質の高いインフラ」、「医療・保険」分野での貢献を積極的に進めています。



* 当センターからは「ビジョン2030」の戦略的パートナーとなり得る日本企業多数を掲載した冊子「JAPANESE STRATEGIC PARTNERS FOR SAUDI ARABIA'S VISION 2030」を贈呈しています。



■ UAE

- ▶ 「日本アブダビ経済協議会 (ADJEC)」で合意されている7分野 (インフラ、自動車、金属、海水淡水化、食糧・農業、ヘルスケア・医療、中小企業) に関わる事業につき、重点的に支援いたします。
- ▶ 特に ADJEC の下には4分野 (①エネルギー&産業、②インフラ、③教育/人材開発、④メディア・コンテンツ) のワーキング・グループも設けられ、当センターは事務局として相手国のエネルギー効率の向上・インフラ整備等のニーズと日本企業の技術シーズをマッチングさせるための活動を推進しています。
- ▶ また、2018年4月の安倍総理の訪 UAE の際にコミットされた「二国間の戦略的パートナーシップ」にも貢献して参ります。



■ イラン

- ▶ 2016年1月のイラン核協議の合意履行を踏まえ、2017年にテヘラン代表事務所を開設いたしました。同事務所を通じて、投資促進のためのミッション交流や両国でのセミナー開催、二国間のネットワーク構築を目的としたイランの要人招聘、投資環境を整備するための人材育成支援等の事業を推進しています。
- ▶ 今後とも、核合意等のイランを取り巻く国際情勢を慎重に見極めながら、わが国企業のビジネス機会を発掘するため、政府とともに必要な情報の提供やイラン向け事業推進の支援を図ってまいります



(4) イラク関連事業

内戦による混乱から回復しつつあるイラクについて、わが国企業のビジネス機会を発掘するため、イラク委員会やセミナー等を開催し、最新のイラクの情勢について、関連省庁・政府系機関や有識者との情報交換を行っています。

(5) 各種調査事業

中東・北アフリカ各国の投資環境 (経済動向、法制度、経済特区の状況等)、わが国企業が投資を決定する際に重要な要素となる市場状況、各種現地合弁事業におけるパートナー候補やそのニーズを探ること等を目的に各種調査事業を実施しています。